

第25期決算公告

平成28年6月15日

福岡県直方市大字中泉1181番地6

株式会社 フタバ九州

取締役社長 三宮嗣巳

貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

〔単位:千円〕

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
流動資産	3,908,239	流動負債	3,317,370
現金預金	303,416	支払手形	240,380
売掛金	2,561,449	買掛金	2,469,379
製品	173,446	未払金	13,115
原材料	25,614	未払費用	536,936
仕掛品	362,640	預り金	12,656
貯蔵品	69,170	未払法人税等	15,249
未収入金	410,537	未払消費税	29,652
その他の流動資産	1,965		
固定資産	3,643,529	固定負債	1,091,374
有形固定資産	3,605,793	退職給付引当金	1,057,550
建物	2,022,989	デリバティブ債務	33,824
構築物	50,343		
機械装置	688,482	負債合計	4,408,744
車輜運搬具	2,104		
工具器具備品	244,570	(純資産の部)	
土地	597,101	株主資本	4,480,229
建設仮勘定	200	資本金	460,000
無形固定資産	3,767	資本剰余金	4,020,229
ソフトウェア	2,505	資本準備金	450,000
施設利用権	960	その他資本剰余金	3,570,229
その他の無形固定資産	301	利益剰余金	△1,337,205
投資等	33,968	その他資本剰余金	△1,337,205
長期貸付金	32,881	繰越利益剰余金	△1,337,205
その他の投資	1,087		
		純資産合計	3,143,024
資産合計	7,551,769	負債及び純資産合計	7,551,769

個別注記表

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

1. 資産の評価基準および評価方法

たな卸資産

製品・原材料・仕掛品・貯蔵品は主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により評価しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法を採用しております。

(2)無形固定資産

定額法を採用しております。なお、耐用年数および残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。ただし、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3)リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

5. 計算書類作成のための基本となる重要な事項の変更

該当事項はありません。

[貸借対照表に関する注記]

1. 有形固定資産の減価償却累計額	14,092,770	千円
2. 関係会社に対する金銭債権および金銭債務		
短期金銭債権	2,568,334	千円
短期金銭債務	1,981,240	千円

[損益計算書に関する注記]

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高	23,872,454	千円
仕入高	16,279,422	千円
営業取引以外の取引による取引高	1,458,030	千円

[株主資本等変動計算書に関する注記]

1. 発行済株式の種類及び株式数に関する事項

当会計年度末の発行済株式の種類及び総数
普通株式 : 9,300株

2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

① 配当金支払額

該当事項はありません

② 基準日が当会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌会計年度となるもの

該当事項はありません

[1株当たり情報に関する注記]

1. 1株当たり純資産額	337,959円60銭
2. 1株当たり当期純損失	116,913円85銭

[重要な後発事象に関する注記]

該当事項はありません。